

令和4年度留萌市応援寄附金活用事例のご紹介

寄附者の皆様から頂戴いたしました大切な寄附金は、留萌市の発展及び市民の豊かな暮らしを作るために有効に活用をさせていただいております。

令和4年度は
こども達が様々な体験を通して成長ができる施策や、地元企業の更なる発展のための施策等

40事業 に **152,250,290円** を活用させていただきました。

活用実績

No.	予算事業名	事業費	対象寄附項目
1	地域戦略推進事業	1,377,697	萌える若者たちのまちづくりに関する事業
2	音楽合宿のまち「るもい」事業	3,699,662	
3	中体連参加費補助金	2,500,000	
4	観光・地域ブランド力向上事業	1,656,882	
5	産学官連携強化事業	585,363	ふるさとと海づくり・里山づくりに関する事業
6	スマート農業推進事業	3,720,050	
7	ナマコ資源増大共同事業負担金	214,342	
8	旧佐賀家漁場管理事業	353,100	ニシン文化の継承に関する事業
9	学校給食地元食材活用事業	268,859	食のブランド化・食育に関する事業
10	温泉施設送迎車両運行委託料	771,400	健康で輝きのある元気づくりに関する事業
11	るもい地域住民健康づくり啓発強化委託料	255,200	
12	新生児聴覚検査費助成金	390,720	
13	屈折検査機器購入事業	596,500	
14	地域リスク介入研究推進事業委託料	2,372,505	安心して暮らせる地域医療づくりに関する事業
15	保育士確保対策助成事業	400,000	こどもの健全な育成に関する事業
16	寺子屋るもいっこ事業	1,612,382	
17	冬季スポーツ環境推進事業	1,486,318	
18	保育士等加配補助金	6,683,784	
19	防災備蓄品・資機材整備事業	2,828,053	市長が特に必要と認める重点事業
20	自主防災活動支援事業	562,474	
21	乳幼児等医療扶助費	24,327,230	
22	障害児養育支援事業委託料	5,783,080	
23	クールチョイス事業	946,000	
24	特定不妊治療費助成金	150,000	
25	道の駅るもい運営事業	16,113,931	
26	VICTASとの連携による卓球のまちづくり事業	6,217,501	
27	コンサドーレとの連携によるスポーツを起爆剤としたひとづくりまちづくり事業	473,220	
28	移住・定住促進実証実験事業	2,765,000	
29	河合塾との連携による地元高校教育振興支援事業	5,017,415	
30	乳幼児等医療扶助費 高校生拡大大分	2,337,774	
31	地元企業応援助成金	10,528,000	
32	モンベルアウトドア観光・プロモーション事業	2,685,100	
33	JALとの連携によるふるさと納税等推進事業	2,738,946	
34	浜中陸上競技場整備工事	13,750,000	
35	河合塾との連携による学習意欲向上事業（中学校）	294,250	
36	こどもの夢チャレンジ支援事業	1,879,000	
37	旧北光中学校屋内運動場利活用	1,775,252	
38	地域活性化企業人件費負担金	16,929,000	
39	ふるさと納税特設サイト等作成委託料	2,307,800	
40	海洋再生エネルギー発電誘調査	2,896,500	
合計		152,250,290	

主な施策のご紹介

1. 萌える若者たちのまちづくり 7,577,359円

(1) 地域戦略推進事業

第2期留萌市総合戦略に基づく基本戦略の推進と共に次の世代につなげる新たな戦略づくりに向け、未来技術の活用や外部企業との連携など、地域資源の価値を高める取り組みを具体的な施策への展開を図るため、プロジェクトの立案等に要する調査・研究等を実施しました。



(2) 音楽合宿のまち「るもい」事業

音楽合宿の受け入れに向けて、市民力が継続的に発揮できる環境を整えるとともに、市民が音楽に触れ合う機会の提供と、交流人口の拡大を図ることを目的に実施しました。

9団体、延302名を受け入れることで、音楽文化の振興を促進することができました。



(3) 観光・地域ブランド力向上事業

道内外都市部における水産加工品などの特産品及び留萌観光のPRを実施しました。留萌の知名度向上、販路を含めた交流人口の拡大を目指し、消費者からの直接的なレスポンスを伺うことができました。



2. ふるさとの海づくり・里山づくり 4,305,413円

(1) 産学官連携強化事業

産学官連携協定を基にした水産業振興に向けた各種試験研究事業を実施する事業です。令和4年度は冬期間の漁業生産性向上や未利用資源の活用などを目的とした、海藻類養殖試験を実施しました。



(2) スマート農業推進事業

農業者の高齢化や担い手の作付面積増加に伴う労働力不足を解消するため、自動操舵トラクターや農薬散布用ドローンを導入することにより省力化や生産コスト低減、及び生産量増加等が期待できます。

本事業でドローン機器を7台導入し、令和5年度より随時活用していきます。



3. ニシン文化の継承 353,100円

(1) 旧佐賀家漁場管理事業

国指定史跡・旧佐賀漁場の核となる施設である母屋を保護する目的で、一般公開時に来場者が通行する箇所の修繕を行いました。

令和4年度の一般公開には、7日間と短い期間に216名者来場があり、留萌における往時のニシン漁の様子を、安全に公開することができました。



令和4年度留萌市応援寄附金活用事例のご紹介

4. 食のブランド化・食育 268,859円

(1) 学校給食地元食材活用事業

学校給食を生かし、地場産品や郷土食の導入などによる、郷土を大切にすることを育成指導することを目的に実施しました。令和4年度は、味付け数の子やカズチー、地場の小麦である「ルルロツ」を使用したラーメンなどを提供しました。

5. 健康で輝きのある元気づくり 2,013,820円

(1) 温泉施設送迎車両運行委託料

公衆衛生の保持を目的に、自宅にお風呂がない、またはお風呂を利用できない方の温泉施設への移動手段を確保するため送迎車両の運行を実施しました。令和4年度は延1,214名の市民が本送迎バスを利用されました。



(2) 屈折検査機器購入事業

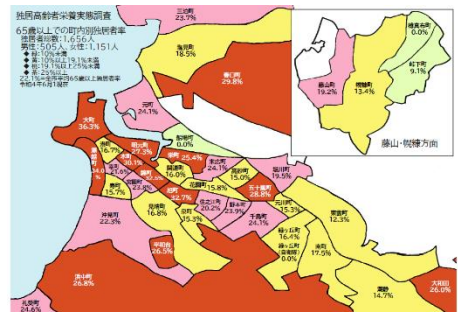
3歳児健康診査における視覚検査の際、3歳児では応答に正確性を欠く可能性があることから、弱視の見逃しが危惧されておりました。本機器の導入により、専門検査員ではなくとも検査の実施をすることができるようになるとともに、弱視の早期発見・早期改善に寄与しています。



6. 安心して暮らせる地域医療づくり 2,372,505円

(1) 地域リスク介入研究推進事業委託料

高齢化社会に伴い、生活習慣病を背景とする糖尿病・脳卒中・認知症が増加傾向にあります。特にリスクが高いことが懸念される独居高齢者に焦点を当て、その実態を明らかにし、課題抽出と適切な対応の分析を行うことで、高齢者の生活機能の低下を未然に防止することができました。



7. 子どもの健全な育成 123,305,526円

(1) 保育士等加配補助事業

障がい児等の受け入れや国の基準以上に保育士を配置している市内に設置する保育所または幼稚園に対し、その費用の一部を補助することによって、きめ細やかで安心安全かつ円滑な施設運営と児童の健全育成を図ることを目的に実施しました。



(2) 寺子屋るもいっこ事業

「るもいの宝」である子ども達が、ふるさとを愛し、勉強や学び体験を通じて自ら考え行動し、将来の夢を育むことができる環境を整えるため、本事業を実施しました。

令和4年度は学びの広場に延253名、体験学習に延185名が参加し、子ども達のふるさと意識や、将来の夢を育む環境の醸成につながっています。



(3) 冬季スポーツ環境推進事業

圧接車を活用し、クロスカントリーコースやゲレンデを整備することで冬季スポーツ・レクリエーション活動の充実を図り、市民の健康増進やクロスカントリー競技における将来有望な人材の発掘・育成を支援することを目的に実施しました。

クロスカントリーコースは延2,266名の利用、ゲレンデは延1,046名の利用があり、小学校低学年のスキー授業にも利用されました。

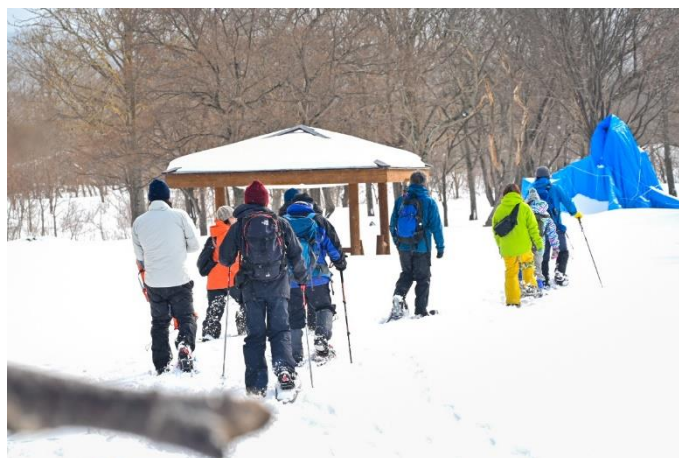


8. 市長が特に必要と認める重点事業 123,305,526円

(1) モンベルアウトドア観光・プロモーション事業

コロナ禍において感染リスクが低い「少人数」「アウトドア環境」に注目が集まり、自然を活かしたアウトドア観光では比較的堅調な集客ができています。アフターコロナにおいても引き続き注目を集めるものと期待されています。

令和4年度は「留萌市観光グランドデザイン等検討報告書」に基づき、アウトドアアクティビティ（登山・トレッキング、サイクリング、カヤック、SUP、キャンプ）をメニュー化し、実証実験を行った他、地域アウトドア愛好者によるネットワーク構築を行い、今後観光客を受け入れるためのインストラクターとして活躍していただけるような基盤づくりを行いました。



(2) 河合塾等との連携による地元高校教育振興支援事業

河合塾が提供する学習教材のほか、各種模試、検定など進路実現に向けた費用を、市から留萌高校教育振興協会へ支援しました。

また、河合塾による特別講義や進路講習会を実施することにより新しい時代にふさわしい教育の実現と、留萌高校の魅力づくりに寄与しました。



(3) 道の駅るもい運営事業

道の駅るもいの敷地内に設置されている、屋内交流・遊戯施設「ちゃいるも」の管理を行いました。

「ちゃいるも」は親子や地域住民がゆっくり時間を過ごせる空間です。

令和4年度は本施設に162,982人が来場し、内25,407人が遊戯広場を利用しました。



(4) ふるさと納税特設サイト等作成委託料

留萌市を魅力的に発信するため、ふるさと納税特設サイトを新たに設置しました。また、返礼品を取扱う事業者にフォーカスしたPR動画を制作し、返礼品へのこだわりや想いを事業者に語っていただくことで、寄附者様へ返礼品の魅力を伝えることができました。サイト設置に合わせ、市HPのトップページをリニューアルし、特設サイトへのアクセスを整備しました。

